

## 第12回

# あいち小児在宅医療・福祉・教育研究会

あいち小児在宅医療研究会は“あいち小児在宅医療・福祉・教育研究会”へと名称変更しました。支援の充実には福祉・教育との連携がより求められています。

今回は「多機能事業所による医療的ケア児支援（～地域共生社会の実現へ～）」をテーマとしました。学校を卒業し、医療的ケア者になった人々を支える仕組みや現状をそれぞれの立場から語っていただきます。県内どこでも豊かな生活を送れることを期待します。皆様の参加をお待ち申し上げます。

愛知県医療療育総合センター総長 石黒 直樹

名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座 特任教授 夏目 淳

愛知県医療療育総合センター中央病院 副院長 三浦 清邦

● 日時 2024年12月15日(日) 13:00～16:10

● 場所 名古屋大学医学部附属病院  
中央診療棟 A 3階 講堂

〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地

### ● プログラム ●

13:00～13:05 開会のあいさつ

石黒 直樹 (愛知県医療療育総合センター 総長)

13:05～14:05 基調講演

#### 「無床診療所医師が重症心身障害児施設を作った理由」

座長: 夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座 特任教授)

演者: 大石 明宣 (医療法人信愛会 社会福祉法人明世会 理事長)

14:25～16:05 シンポジウム「愛知県内各所での取り組み」

座長: 田村 泉 (だいでう医療的ケア児支援センター長)

山田桂太郎 (愛知県医療療育総合センター中央病院 医師)

I 「みんなで支える心と体の成長、共に分かち合う喜びのある暮らし」

演者: 村瀬 晴美 (患者家族会 愛知県医療的ケアライン代表)

II 「リハビリからハビリテーション そして、その先を目指して」

演者: 板倉 康夫 (千寿デンタルクリニック 院長)

III 「医療的ケア児とその家族が地域と『出会う』瞬間について」

演者: 浅井 祐毅 (有限会社シーズン 終訪問看護ステーション ナーシングデイ終 療養通所介護管理者 訪問看護認定看護師)

16:05～16:10 閉会のあいさつ

夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座 特任教授)

参加費 無料

定員 150名

● 申込・お問い合わせ先 (事務局)

愛知県医療療育総合センター 療育支援センター

〒480-0392 愛知県春日井市神屋町713-8 TEL 0568-88-0811 (代表) 内線 (8105・8106)

地域支援課 担当 川井・余吾・花井

申込期限：2024年11月1日（金）まで

申込方法：下記のQRコード又はURL（愛知県 電子申請・届出システム）からお申込みください。

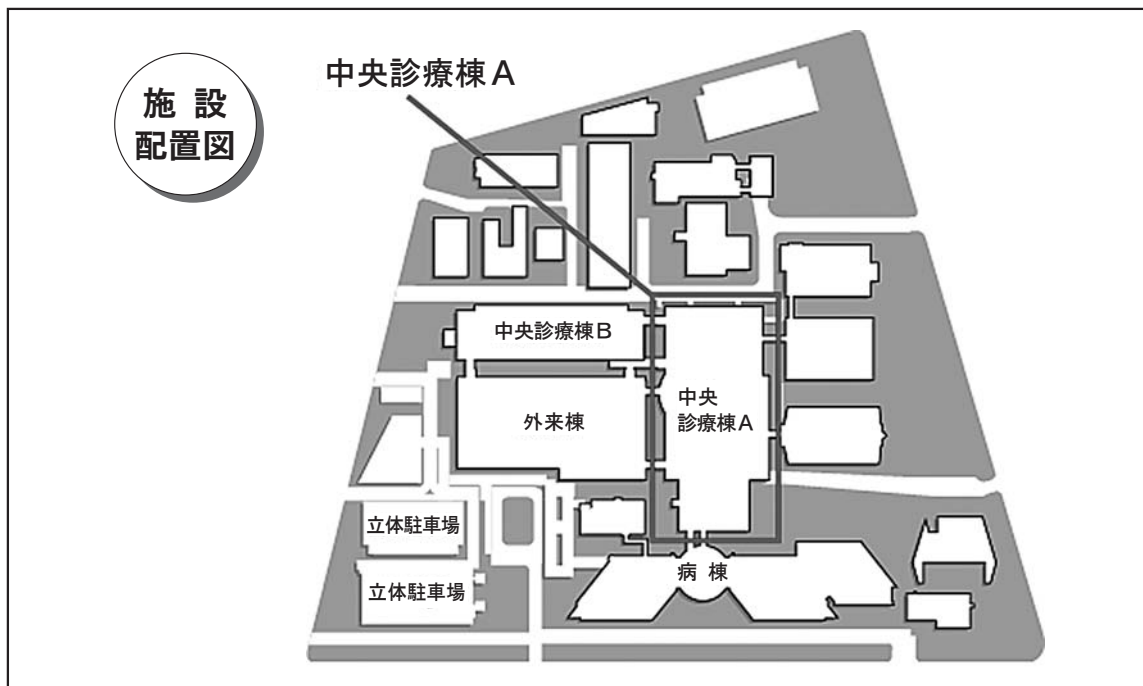
11月20日（水）までに申込者全員に受講選考結果をメールにて通知いたします。通知が無い場合は、事務局まで御連絡ください。

URL：[https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=101669](https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=101669)

申込QRコード

定員 **150名** **参加費 無料**

※事前申し込みがない方の当日参加はお断りいたします



▶会場へのアクセス（公共交通機関でお越しください）

### 名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟A 3階 講堂

〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地

- 地下鉄鶴舞線 鶴舞駅下車 3番出口
- JR中央線・鶴舞駅下車（名大病院口側）徒歩3分
- 市バス「栄」から栄18系統「妙見町」行きで「名大病院」下車

- 主催：愛知県医療療育総合センター 名古屋大学医学部障害児(者)医療学寄附講座
- 後援：愛知県医師会・愛知県小児科医会・愛知県在宅療養支援医協会・愛知県歯科医師会・愛知県看護協会  
愛知県歯科衛生士会・愛知県訪問看護ステーション協議会・愛知県薬剤師会